

小学校用  
ハンドボール・タグラグビー  
指導に関する Q&A

平成 31 年（2019年）1 月  
熊本県教育委員会

## ◇はじめに

熊本県では、2019年に女子ハンドボール世界選手権大会及びラグビーワールドカップが開催されます。世界トップレベルのプレーを間近に観戦できるこれらの大会は、子ども達にとって生涯忘れることができない貴重な体験となることでしょう。その貴重な体験を単なる観戦だけで終わらせないよう、子ども達には、事前に競技の特性やルールを理解させる等の事前指導が必要です。

しかしながら、平成30年末、熊本市を除く県内の小学校を対象にハンドボールとラグビーの授業での実施状況を調査したところ、「ボールが足りない」「ゴールがない」などの理由により、これまで県教育委員会から各学校に配付したボールが授業等で十分に活用できていないということが分かりました。

そこで、県教育委員会では、そのような学校の悩みを解消するための一助とするためにQ&Aを作成しましたので、各学校での活用をお願いします。

各学校においては、世界大会が開催される前までに、全ての児童が配付したボールに触れるとともに、体育の授業を中心とした事前指導の確実な実施をお願いします。

## ◇もくじ

### 【ハンドボール編】

- Q1 ボールの代用例・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- Q2 ボールが少なくてもできる活動例・・・・・・・・ 2
- Q3 ゴールの代用例・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- Q4 場づくりの工夫例・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

### 【ラグビー編】

- Q5 ボールの代用例・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- Q6 タグの代用例・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

### 【応用編】

- Q7 低学年や他の運動領域での活動例・・・・・・・・ 8

## ◇参考資料等

- 小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック（文部科学省）：中学年編 平成23年3月
- 小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック（文部科学省）：低学年編 平成23年3月
- 誰でも教えらる！ハンドボール（公財）日本ハンドボール協会 平成25年7月
- （公財）日本ラグビーフットボール協会 タグラグビーオフィシャルウェブサイト  
<http://www.tagrugby-japan.jp/>

## 【ハンドボール編】

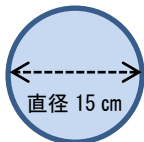
### Q 1 ボールの代用例

学校には、十分な数のハンドボールがありません。代用できるボールはありますか？

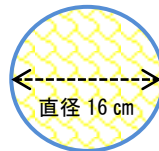
A) 次のようなボールを代用することもできます。児童や学校の実態に応じて、学校にあるボールを代用してみましょう。

(一般的なハンドボール) ※ボールの直径はおよその長さです。

0号球 (低学年向け)

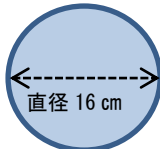


ドッジボール0号球



同サイズのドッジボールを代用できます。

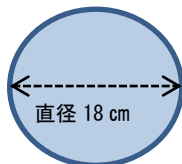
1号球 (中学年向け)



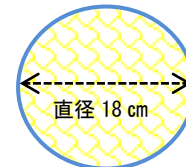
ドッジボールの他に、軽量で柔らかいゴム製のボールを代用できます。



2号球 (高学年向け)



ドッジボール1号球



同サイズのドッジボールを代用できます。

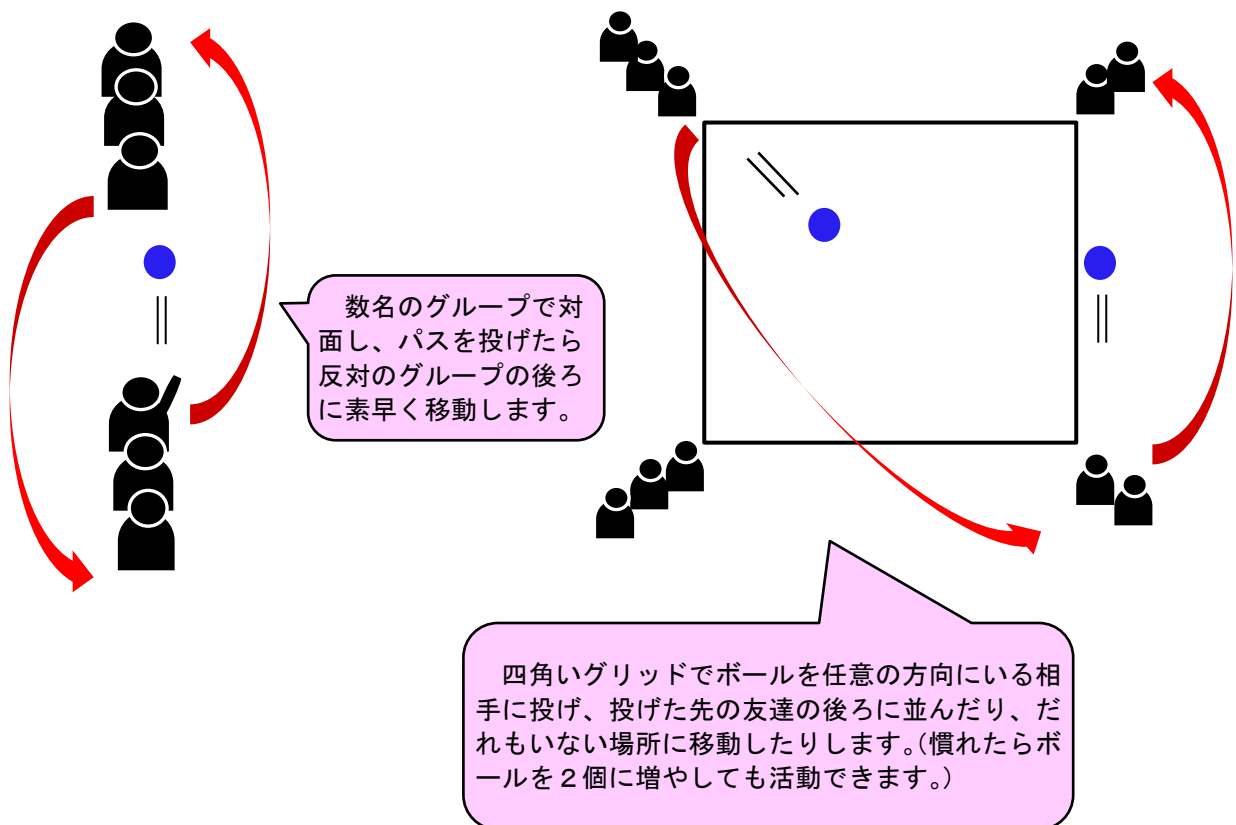
## 【ハンドボール編】

### Q 2 ボールが少なくてもできる活動例

学校には、十分な数のハンドボールがありません。少ないボールでもできる活動方法がありますか？

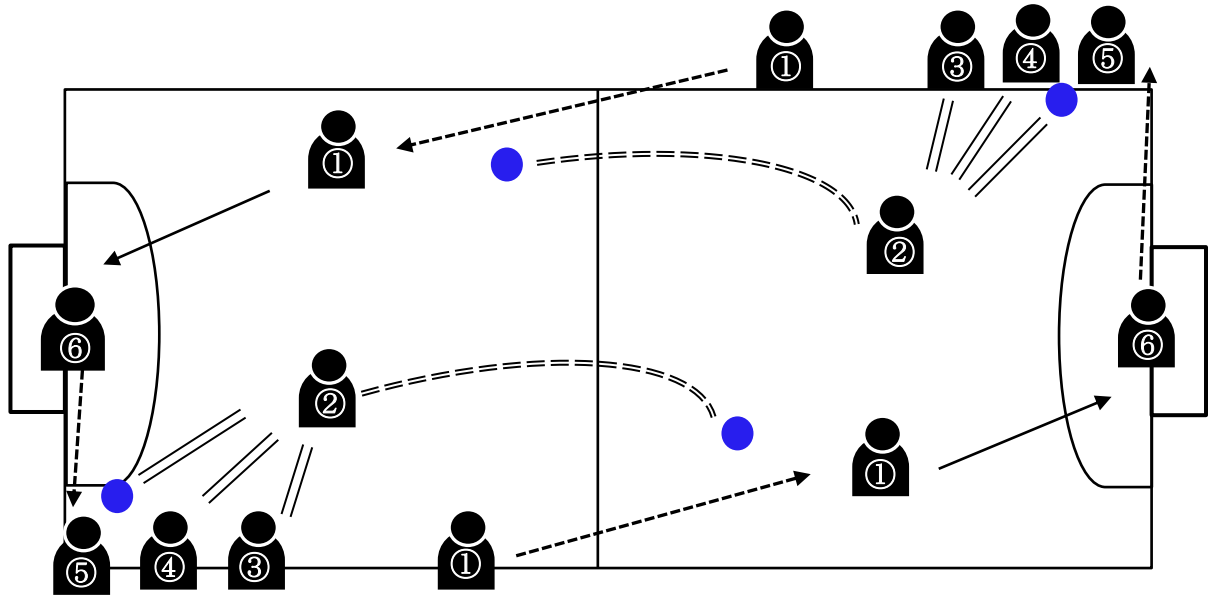
A) 次のような活動を参考に、児童や学校の実態に応じて、実践してみましょう。

### 【パスキャッチ】



## 【ハンドボール編】

### 【シュート】



#### <動き方の例>

- 1 ①が②からパスをもらってシュートします。
- 2 ②は①の場所に、③は②の場所に移動します。
- 3 ⑥（キーパー）はシュートされたボールをもって⑤の場所へ行き、その列にいる③、④と一緒に②と順番にパスキャッチをしながら並んでいる時間を有効活用します。
- 4 反対サイドでも、同じ動きをしていきます。
- 5 初めはボールを2個で進めたり、動き方をつかんできたら新たにディフェンスをつけてローテーションを作ったりしてもよいでしょう。

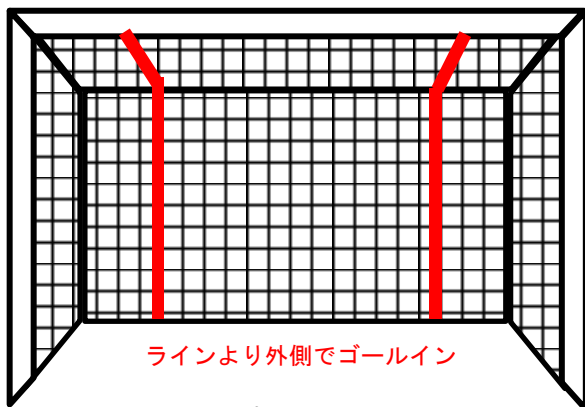
## 【ハンドボール編】

### Q 3 ゴールの代用例

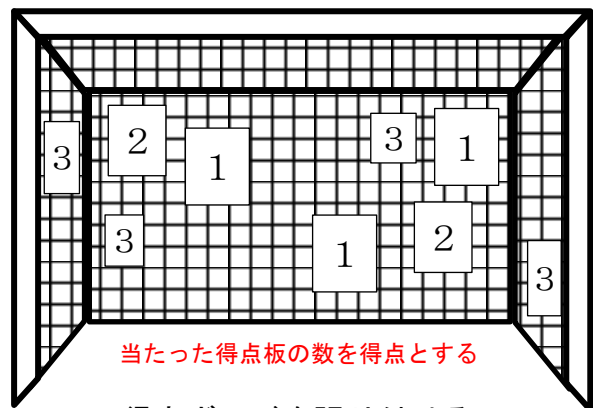
学校には、ハンドボール用のゴールがありません。代用できるゴールなどありますか？

A) 児童や学校の実態に応じ、次のようなゴールを代用してみましょう。

#### ① 学校にある既存のサッカーゴールを活用する方法



＜ナイロンテープでゴールラインを作る＞



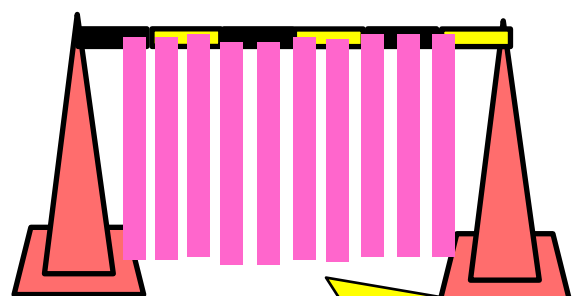
＜得点ボードを張り付ける＞

#### ② その他の教具や材料等を活用してできる簡易ゴール

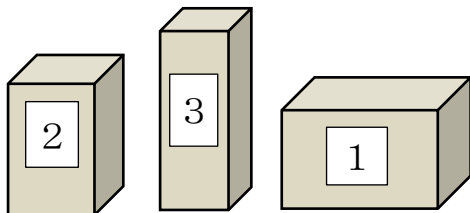
＜ハードルを活用する方法＞



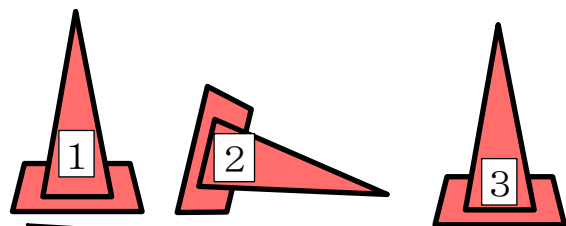
＜パイロンとバー等で同様に＞



＜段ボールを利用する方法＞



＜パイロン等を活用して同様に＞



大きさや形に応じて得点化したり、当てたり、倒したり、台の上から落としたりしたら得点になるような活用方法があります。

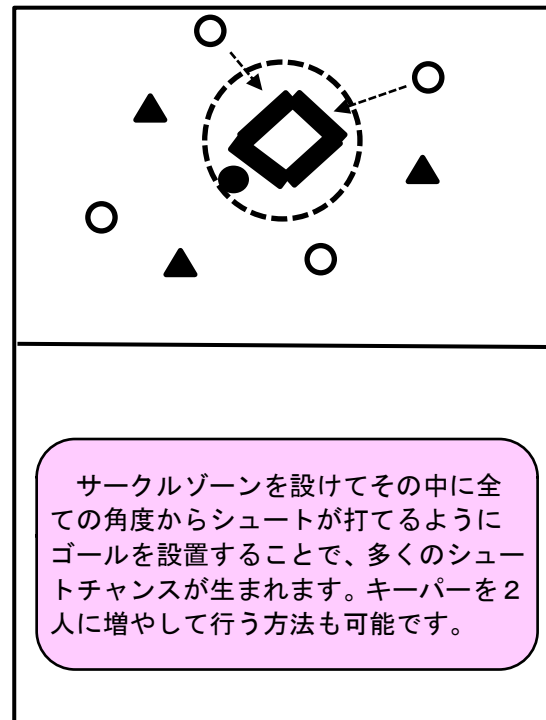
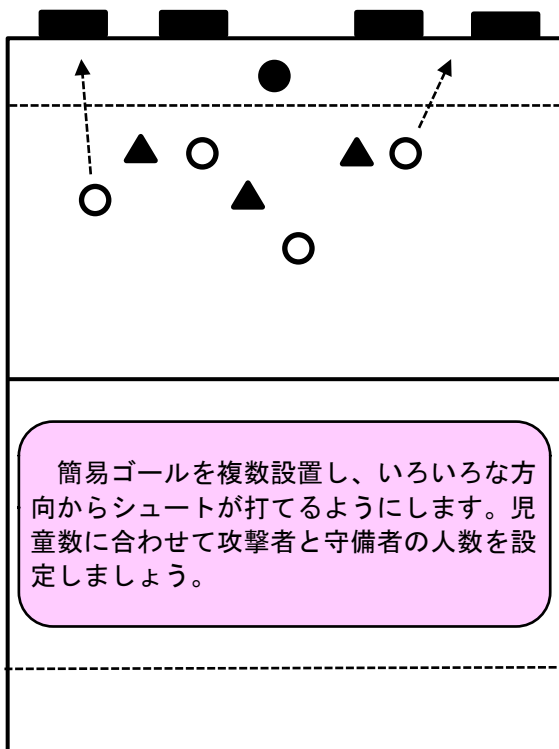
## 【ハンドボール編】

### Q 4 場づくりの工夫例

限られたスペースで、子供達の運動量を十分に確保するための活動例はありますか？

A) 運動場や体育館などの状況、学年・児童数等の実態に応じて、次のような場づくりを工夫してみましょう。

(※ ■は(簡易)ゴール、○は攻撃者、▲は守備者、●はキーパーを表す。)



## 【タグラグビー編】

### Q 5 ボールの代用例

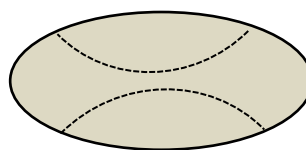
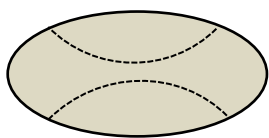
学校には、十分なタグラグビーボールがありません。代用できるボールはありますか？

A) タグラグビーボールは、ボールを抱えて走り、陣地を取り合うゲームです。タグラグビーボールが楕円形であるのは、抱えて走るために適した形であるからです。子ども達がラグビーの魅力に触れることができるようにするためには、その形状に似たボールを用いることがよいでしょう。

＜一般的に使用するタグラグビー（ラグビー）ボール＞

小学校中学年：3号球

小学校高学年・中学校：4号球



低学年でタグラグビーの要素を取り入れた学習を行う場合は、ボールは3号球の空気を少し抜いて使用することもできます。（ボールの空気圧は少しだけゆるめにするとう扱いやすくなりますが、抜きすぎるとわしづかみできるようになってしまうので注意してください。）

＜身近なものを使ってタグラグビーボールの代用として使う例＞



市販の洗濯ネットに、新聞紙を丸めたものなどつめたレジ袋や小さめのカラーボールやゴムボールなどを入れて使用することができます。

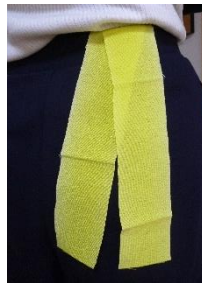
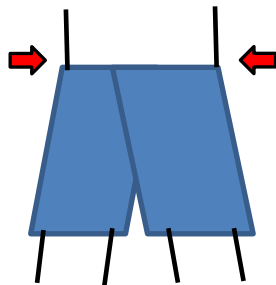


## 【タグラグビー編】

### Q 6 タグの代用例

学校には、十分なタグがありません。代用できるタグはありますか？

A) タグラグビーでは、2本のタグを腰に巻いたタグベルトに付けて使用しますが、次のような道具を代用することもできます。児童や学校の実態に応じて、使用するタグを工夫してみましょう。



ハチマキ



ハンカチやタオル



ビニールロープ

子どもの体格等に合わせながら、足にもつれたり、体育ズボンに引っかかったりしないように長さや形状を工夫して使用しましょう。

上記のタグラグビーボールやタグ等の用具の活用法については、「小学校体育(運動領域)まるわかりハンドブック(文部科学省):中学年編」においても紹介されています。

## 【応用編】

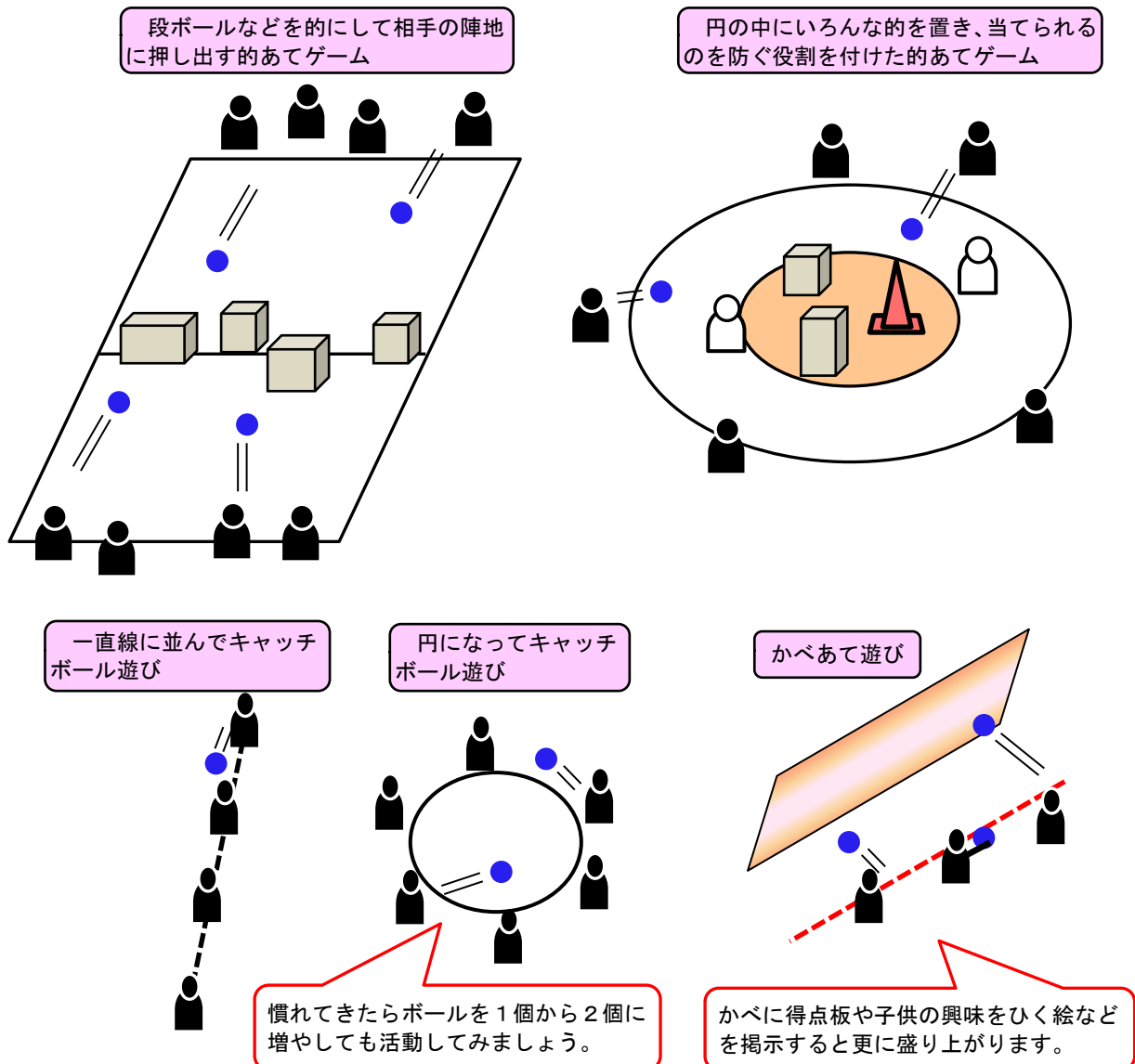
### Q 7 低学年での活動例

低学年で、ハンドボールやタグラグビーの要素を取り入れた学習方法にはどのようなものがありますか？

A) 低学年においては、「ゲーム」領域の中で、ハンドボールやタグラグビーの要素を取り入れた学習方法に取り組むことができます。児童や学校の実態に応じて工夫してみましょう。

#### 【ハンドボールの要素を取り入れた活動例】

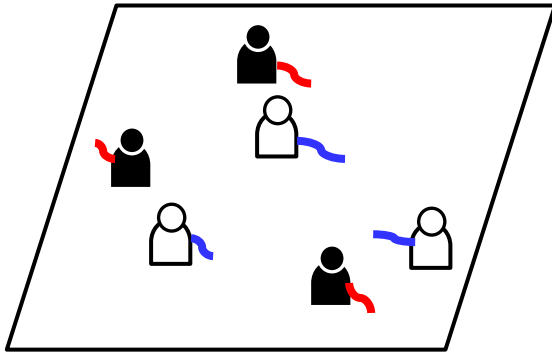
<ボール投げゲーム> ※ハンドボールの他、各種のボールや玉入れの玉なども使用可能です。



## 【タグラグビーの要素を取り入れた活動例】

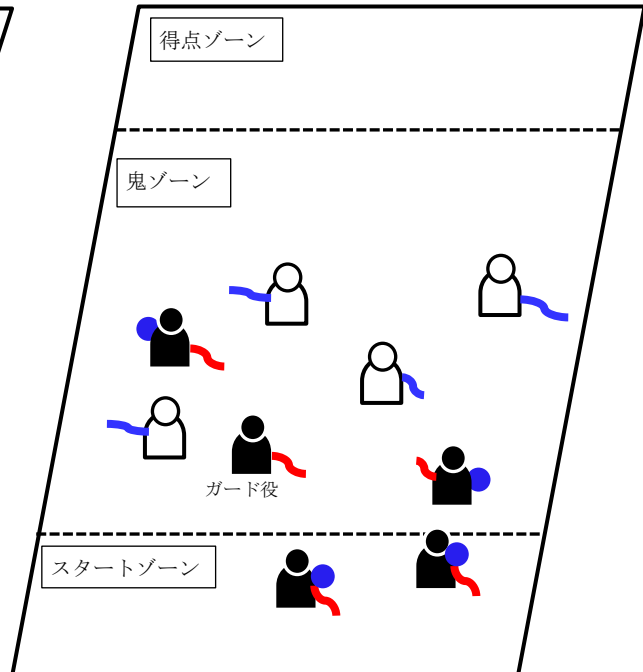
### <鬼遊び>

しっぽ取り鬼



- ①腰に付けたマーク（しっぽ）を取り合い、制限時間内にとった本数を競います。
- ②自分のマーク（しっぽ）をとられても、相手のマークを取りに行けるなど、実態に応じて楽しめるルールを設定しましょう

ボール運び鬼



- ①2チームに分かれて攻めと守り（鬼）を決めます。
- ②攻めの全員がボールをもって、鬼にマークを取られないように得点ゾーンに走り込むと得点となります。
- ③実態に応じて、攻めの回数を決めたり、ボーナス得点制度を設けたりしてルールを工夫しましょう。
- ④手を広げて鬼から味方を守る「ガード役（お助けマン等）」を付けると得点が入りやすくなります。

上記のハンドボールやタグラグビーの要素を取り入れた活動については、「**小学校体育(運動領域)まるわかりハンドブック(文部科学省):低学年編**」においても紹介されています。